



校長室だより

黒部市立村椿小学校

文責：校長 寺島紀子

令和6年11月29日

第28号

5月から続いてきた外壁改修と屋上防水工事もいよいよ終わりが近付いてきました。校舎回りの建設用足場も徐々に解体され、きれいな白と茶色ラインのすっきりとした校舎が姿を現し始めました。

中庭側の出入りもできるようになりました。

5年生は来月から始まるサケの飼育に向けて水槽の掃除を済ませました。その後、業者の方が水槽を理科室の壁際に寄せ、新たな日除けで覆っていただきました。一方、池の鯉の餌やりも再開しました（工事中は、業者の方が代行してくださっていました）。天気の良い昼間は、環境委員会や興味をもった子供たちが池の周りに集まっています。少しずつ工事

前の学校生活へと戻ってきているようで嬉しく思います。

もう一步！ よりを上を目指して粘り強くやいぬく子に

★よりの表現、よりの作品を目指して考え抜く

7月から毎月募集している「今月の短歌」も、少しずつ軌道に乗ってきました。

11月のお題は「朝」。強制ではない「自由投歌」ですが、これまでで一番多い58名から112首が集まりました。国語の学習として授業や宿題で取り組んだ教室もあったようです。特に今回は5・6年生からのまとまった応募がありました。ありがとうございます。

ただ実は、今回最初に集まった短歌を見ると、「朝眠いのでなかなか起きられない」「一度起きたけれど二度寝をしてしまった」「寝坊をしてしまって大変だ」といったあまりにも同じような発想のものがたくさんあり、ほとんどの短歌にあまり違いが見られませんでした。これはどうしたものかといういろいろ考えたのですが、結局、担任の先生方にもう一度歌を作り直してもらえないかと頼みました。忙しい中でさらに時間を取らせてしまい、すまないとも思ったのですが「5・6年生ならもっといい短歌をきっと作れるはず」という確信もありました。個別にヒントやアドバイスも書き込み、最初の紙を返却しました。

しばらくして5・6年生から、再考した新しい短歌が集まりました。各教室で時間を取って取り組んでもらったおかげで、見事期待どおり、どの子の歌も前回よりかなりブラッシュアップされていました。中には、何日か遅れて提出してきた子もいました。よりの表現、よりの作品を作ろうと、時間いっぱい考え尽くした跡が見られ、感心しました。

たかが短歌ですが、「やっつけ仕事でテキトーに終わらせる」のではなく粘り強く考えてゴールを目指す姿勢が育っていくきっかけになることを期待しています。※作品に関しては、裏面もご覧ください。

★やればできる！「のびたで賞」続出の計算大会、みんなで頑張りました

28日（木）は第2回校長杯計算大会ひき算の部でした。先週のたし算の部に刺激を受けた子供たちもたくさんいたようで、前日までに校長室前の練習プリントがかなり減っていました。

今回の全校1位はたし算と同じく6年生のHさんで、1回目よりもなんと57点もアップの161点でした。「全校1位を取りたい」と話して練習を重ねていたHさん。たし算もひき算も、得点、伸び点ともに全校1位となり、有言実行、今回の計算王確定です！

Hさんに限らず今回は1学期に行った第1回の大会よりも点数が伸びた子がたくさんいました。平均点をみると、たし算、ひき算とも全校で約10点ずつアップ、学年別では6年生の平均点が特に大きくアップしました。「算数のいろいろな問題を解く中でたくさん計算をしているので、計算力がついたのだと思います」と6年担任の石井先生。「日常の積み重ね」+「集中した事前練習」が大事なのでしょう。

たし算、ひき算とも、それぞれ20点以上アップした子を「のびたで賞」として表彰する予定です。

★この「校長室だより」のカラー版は本校のホームページをご覧ください。★ご意見、ご感想などをお知らせください。お待ちしております！

校長室だよりへの感想

切り取り

できればお名前 or 児童名（ ）



1年生も今回からくり下がりのひき算に挑戦です

11月の短歌「朝」を紹介します

似たような発想になりがちなテーマですが、独自の視点や具体的な場面が分かる歌を入賞としました。

- ホッカイロ背中に貼って登校だランドセルまで温くなる (4年 T・Kさん)
- 休日に早起きできてゲームしよ アラームの音今鳴り始める (6年 T・Sさん)
- ゆめの中も起きたときにも兄ちゃんとすぐけんかするおもしろい朝 (3年 T・Sさん)
- 車見る 窓しもだらけ今何度? 急の寒さに服装変わる (6年 I・Rさん)
- ばあちゃんに毎朝ふとんはぎ取られ 明日はぜったいつかんでいるぞ (3年 T・Aさん)
- 六天の一本道を登校中ヒューッとふく風さぶっ! さぶっ! さぶっ! (4年 K・Eさん)

20名分の短歌を村椿公民館にも掲示していただいています。お立ち寄りの際はぜひご覧ください。

<公民館からの感想カード> ※10月の「家族のこと」の短歌への感想を紹介します。

- ・どの子の作品も感性豊かな言葉で、表現力がすばらしい!! ほっこり読ませてもらいました。字もすごく綺麗!! YM 3年Dのバババより
- ・4年Kさんへ 優しい気持ちが伝わり、すてきな歌だと思いました。大好きな人への思いやりが感じられてこちらもちょうど気持ちになりました。ありがとう。 Sより

シリーズ「教室におじゃまします」11月26日(火)3年社会科の巻

3年生の社会科は城石先生が担当しています。先週に黒部消防署に見学に行ってきたことを基に、ポイントを振り返る時間でした。先生は「城石先生

からの挑戦状」としてお楽しみのクイズを最後に用意しているようでした。そのクイズに全問正解できるように、まずはしっかり学習です。

黒部市内には黒部署と宇奈月署があり、70名が勤めていること、高いはしご車は宇奈月署にしかないこと(ホテル火災に備えて)、毎日の訓練と点検を欠かさずに行っていること、建物内の通信指令

室の様子と、実際に火事の通報を受けた場合の動き、等々、子供たちは見学でたくさんのことを学習してきました。写真を基に振り返ると次々と細かい情報も思いだし、城石先生の問いかけに進んで答えていました。

消防署では、本校6年生のIさんのお兄さんが新人署員として勤務しておられるということで、見学の時には実際に出勤する際の早着替えを実演してもらったとか。その様子も動画で振り返りました。動画の中の新人Iさんは、ちょっと緊張しながらも訓練の

成果を発揮し、テキパキと動いておられました。少し身近に感じられる本校卒業生の働く姿を見て、子供たちもうれしそうでした。

さて、一通り復習した後はいよいよまとめのクイズです。全部で10問もあるクイズを、近くの子と相談したり、お互いの画面をのぞき込んだりしながら楽しく解いていきました。バッチリ学習していた成果を発揮し、どの子も高得点! すごいですね。

テンポよく楽しく、活気と学びのある社会科の学習でした。

<おまけのひとりごと> 校舎回りの足場がどんどんと外され、校舎内には明るい日差しが差し込むようになりました。が、それは天気の良い日のこと。冬が近付き寒い風がビュービュー吹くようになると、グラウンド側からダイレクトに強風が当たります。「あ、そうか。この学校は風が強く当たる学校だったのだな」と今さらながら着任当初の頃を思い出しました。せつかくの白と茶色のきれいな校舎が映える、穏やかな天気の日がもう少し続いてほしいと願います。そういえば、この冬の降雪量はどうなるのでしょうか。大雪にならないか心配です。そろそろ自動車のタイヤも冬用に替えないと、と思います。皆さんも冬支度をぬかりなく…。

★この「校長室だより」のカラー版は本校のホームページをご覧ください。★ご意見、ご感想などをお知らせください。お待ちしております!

校長室だよりへの感想

切り取り

できればお名前 or 児童名 ()